

# Market eyes No.98

Daiwa Asset Management

## 『資源国通貨』復活の兆し

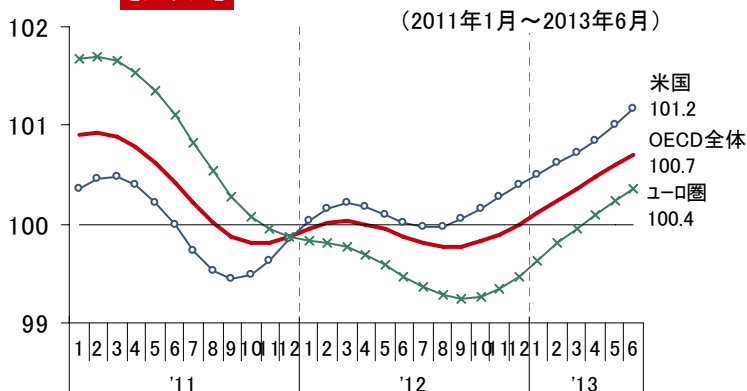
～『カナダ・ドル』『豪ドル』『ブラジル・リアル』など～

- 2008年以降の世界経済は、欧米が景気を減速させる中で、新興国が景気を加速させた。新興国の景気拡大は資源価格の上昇につながり、『資源国通貨』への注目度が高まった。今後も新興国経済の拡大は見込まれているが、足元では中国経済に先行き不透明感が高まっており、資源価格は弱含みとなっている【図表1】。中国は3月に本格稼働した習近平新体制のもとで構造改革に取り組み始めた。持続可能な成長を目指す構造改革は一時的に経済成長を犠牲にするとの懸念が『資源国通貨』の売り圧力となっている。
- ここにきて欧米経済が入れ替わるかのように回復の兆しを見せている。『米国経済』は量的緩和の出口が話題に上るまで回復し、『欧州経済』は景気好転を示す経済統計が出始めた。【図表2】は欧米の景気先行指数である。同指数は実体経済よりも6～9ヶ月先行性があるとされているが、欧米とも昨年に底打ちしたあと上昇傾向にある。【図表3】は欧米の製造業PMI(購買担当者指数)である。同指数は景況感指数であり、GDPに約2～3ヶ月先行するといわれている。50が景況感の『改善』と『悪化』の分岐点とされているが、7月統計では、『米国』が2011年6月以来の高水準(55.4)にまで回復し、『欧州』は2011年8月以来初めて50を上回った。
- 欧米経済の規模は世界全体の45%のシェアを占める【図表4】。欧米経済が金融危機の後遺症から癒えて、本格的な回復軌道に入れば、世界経済全体への波及効果は大きい。欧米経済が世界経済を牽引するかたちで資源価格上昇に繋がれば、『資源国通貨』復活の強い追い風となりそうだ。

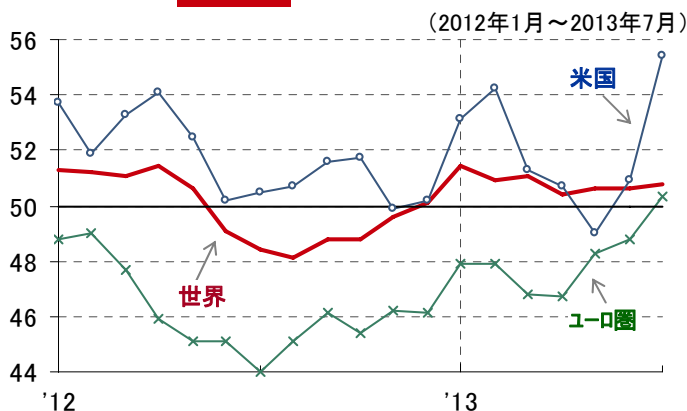
【図表1】 国際商品指数の推移



【図表2】 OECD景気先行指数の推移



【図表3】 欧米の製造業PMI



世界: JPMエルガン製造業PMI、米国: ISM製造業PMI、ユーロ圏: Markit製造業PMI

【図表4】 主要国(地域)のGDP規模

	2012年 (米ドルベース)	シェア
世界	71兆7,073億	100%
米国	15兆6,848億	22%
欧州(EU27) (ユーロ圏)	16兆5,840億	23%
中国	8兆2,270億	11%
日本	5兆9,640億	8%

(出所) OECD STAT、IMF「World Economic Outlook Database April 2013」、ブルームバーグ

※次ページの「当資料のお取扱いにおけるご注意」をご覧ください。(1/2)

# 投資信託の留意点

以下の記載は、金融商品取引法第37条により表示が義務付けられている事項です。お客さまが実際にご購入される個々のファンドに適用される費用やリスクとは内容が異なる場合がありますのでご注意ください。ファンドにかかる費用の項目や料率等は販売会社や個々のファンドによって異なるため、費用の料率は**大和投資信託が運用する一般的なファンドのうち、徴収するそれぞれの費用における最高料率を表示しております**。また、特定ファンドの取得をご希望の場合には、当該ファンドの「投資信託説明書（交付目論見書）」をあらかじめ、または同時にお渡しいたしますので必ずご覧いただき、投資に関する最終決定はお客さまご自身の判断でなさるようお願いいたします。

## お客さまにご負担いただく費用

ファンドのご購入時や運用期間中には以下の費用がかかります。

### 直接的にご負担いただく費用

購入時手数料	料率の上限は、 <b>3.15% (税込)</b> です。
換金手数料	料率の上限は、 <b>1.26% (税込)</b> です。
信託財産留保額	料率の上限は、 <b>0.5%</b> です。

### 保有期間中に間接的にご負担いただく費用

運用管理費用（信託報酬）	費用の料率の上限は、 <b>年2.121% (税込)</b> です。
その他の費用・手数料	監査報酬、有価証券売買時の売買委託手数料、先物取引・オプション取引等に要する費用、資産を外国で保管する場合の費用等を信託財産でご負担いただきます。（その他の費用・手数料については、運用状況等により変動するため、事前に料率、上限額等を示すことができません。）

※ 手数料等の合計額については、保有期間等に応じて異なりますので、表示することができません。

※ ファンドにより異なりますので、詳しくは販売会社にお問い合わせください。

※ 詳細につきましては、「投資信託説明書（交付目論見書）」をご覧ください。

## ファンドのリスクについて

ファンドは値動きのある有価証券等（外貨建資産には為替リスクもあります）に投資しますので、基準価額は大きく変動します。したがって、投資元本が保証されているものではありません。信託財産に生じた利益および損失はすべて投資者に帰属します。投資信託は預貯金とは異なります。また、新興国には先進国とは異なる新興国市場のリスクなどがあります。リスクの要因については、ファンドが投資する有価証券等により異なりますので、お申し込みにあたっては、ファンドの「投資信託説明書（交付目論見書）」をご覧ください。

## 大和投資信託

Daiwa Asset Management

〈委託会社〉

商号等 大和証券投資信託委託株式会社  
金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第352号  
加入協会 一般社団法人投資信託協会  
一般社団法人日本投資顧問業協会

### 当資料のお取扱いにおけるご注意

- ◆ 当資料は投資判断の参考となる情報提供を目的として大和証券投資信託委託株式会社が作成したものであり、勧誘を目的としたものではありません。投資信託のお申込みにあたっては、販売会社よりお渡しする「投資信託説明書（交付目論見書）」の内容を必ずご確認ください。
- ◆ 当資料は信頼できると考えられる情報源から作成しておりますが、その正確性・完全性を保証するものではありません。運用実績などの記載内容は過去の実績であり、将来の成果を示唆・保証するものではありません。記載内容は資料作成時点のものであり、予告なく変更されることがあります。